

年度	学年	教科等	指導案URL	資質能力	児童・生徒の姿	指導の具体
R5	中1	美術	07_2_美術科 学習指導 案.pdf	授業構想力	○生徒がタブレットの扱いに慣れており、班で助け合うことで方法を見つけていった。	トリミングなど難しい操作もあったが、間違ってもすぐやり直せる環境がつけられていた。最初からグループの形にして交流しながら形のつながりを考えることができていた。
R5	複中	外国語活動	10_1_外国語 活動学習指導 案.pdf	授業構想力	○1時間を通してどの児童も積極的に英語を使う姿が見られた。	多様な活動形態で児童の発話を促すことで、英語発話の量と質の向上につなげた。身体表現を伴った歌などを適宜取り入れた。
R4	小6	社会	⑥小学校指導 案（社会 科）.pdf	授業実践力	○新紙幣となる3人について、資料を活用して、どんな人物であるのか調べたり、紙幣に選ばれた理由を考えたりすることができた。	児童が主体的に課題に取り組んだり、考えたりすることができるように、紙幣肖像を調べる際、ジグソー学習を取り入れた。
R4	小6	社会	⑥小学校指導 案（社会 科）.pdf	授業実践力	○積極的に友達と交流したり、発表したりすることができた。	児童の思考の流れを意識して授業を展開し、ペア、グループの話し合いを適宜行った。
R6	小2	算数	03_1_算数科 学習指導 案.pdf	授業実践力	○積極的に関わり、対話を多くしている。	ペアやグループを組むことで児童が気づくことができるようにしていた。
R5	小1	生活	05_生活科学 学習指導案.pdf	授業実践力	○チームで話し合いながら、「みんなでたのしくしのめ小ツアー」で伝えたいことをまとめている姿が見られた。	チームごとに班机にしたり、探検メモやホワイトボードを使ったりしながら活動できるようにした。児童の思いを引き出す言葉がけを行った。
R6	中3	保体	08_2_保健体 育科学習指導 案.pdf	授業実践力	○1人で走るだけでなく、グループの仲間とかかわりあいながら活動する姿。	iPadの活用法として、グループに1台のみ使用を認めた。
R5	中3	保健教育	13_2_保健教 育学習指導案 （中学 校）.pdf	授業実践力	○ストロングポイントを活用しピンチを解決する際に、自己だけでなく他者にもメリットがある活用法を考えることができていた生徒の対人不安が軽減した。	個々のストロングポイントを活用することのできる場面の選択肢を増やすため、全体やグループでピンチの場面を出し合った。
R6	中2	数学	03_5_数学科 学習指導 案.pdf	授業分析・評価力	○生徒同士で教え合う姿	自由度を学級の中で上げることで生徒自らの自主性・主体性を引き出すことができた。